

## 4/9 (日) 健康づくりセンター「はぴねす」 利用者100万人達成!

平成23年4月のオープン以来、累計利用者100万人を達成したことから記念セレモニーが開催されました。

100万人目と前後の利用者にそれぞれ市長と指定管理者である糸魚川健康づくりパートナーズの小林マネージャーから記念品が贈呈されました。

はぴねすは、どなたでも楽しく運動できる施設となっています。ぜひご利用ください。



(写真左から)

糸魚川健康づくりパートナーズ 齊藤本部長、吉田コーチ、小林マネージャー、米田市長、100万人目利用者 大越さん、直前利用者 徐さん、直後利用者 竹内さん

問合先 健康増進課 健康づくり係 ☎552-1511



御風さんの本名は昌治で、文筆活動を行うときの名前が「御風」です。  
17歳のときに自ら考えてつけた名前です。

「雲になりたい 大空の歌も100年!」

御風ってどういう意味でしょうか?たまに聞かれます。まず字が目に入ってくるので、「風が好きだったのかな?風を美化する感じで御をつけたのかな?」なんて思われがちです。

実は、「御風」には次の2つの「そうありたい」という思いが込められています。

①風雲を御す(風や雲を操る)

…世論を大きく動かす存在になりたいという  
願望

②風に御す(風に乗る)

…風に身をまかせ自由に大空を旅し、歌を詠  
みたいという願望

御風さんの生涯をみると、②の意味合いが相當に濃いといえます。

実は、御風さんが高田中学校(現在の高田高校)卒業直後にまとめた自筆歌稿を見てみると、冊子の扉には、「雲の子 御風作」とあります。

カエルの子はカエルとすれば、雲の子は…雲!  
ですよね、やっぱり。

つまり、「御風=風に乗る存在=雲」なのです。

大そらを 静に白き 雲はゆく  
しづかにわれも 生くべくありけり

美山公園の石碑でも有名な短歌ですが、100年前、大正12(1923)年の初夏に作られました。御風さんは39歳。年齢的に最も脂がのり、バリバリと仕事をし、多忙を極めていた頃の作です。

前年は親不知勝山トンネルの大雪崩事故、出雲崎良寛堂の建立、西海の水保觀音甲種国宝認定に奔走していましたし、日々の大量の執筆、各地への講演活動、文通、良寛研究等々…忙しそうな毎日を過ごしていました。家では息子が11歳と9歳、娘2歳でまだ手がかかります。

明治44年の大火で自宅が全焼したので、Uターン後は仮家に住んでおり、そろそろちゃんとした家を持ちたいし、お金も必要な状況です。

雲のように静かに生きたいと思う気持ち、すごくよくわかりますよね!皆さんも忙しい生活のなか、空を見上げ雲を眺めてみませんか?

次号へつづく >>

問合先 文化振興課 文化行政係 ☎552-1511

**ジャストのエンジンオイル交換**

**セルフコース** 軽・普通車  
プロのリフトや工具を使って自分で交換!  
**500円/台**  
廃油は当店が無料で処理します  
オイル、エレメント等の消耗品は持ち込みです

**おまかせコース** 軽自動車の場合  
オイル交換をすべてジャストにお任せ!  
**2,000円/台**  
オイル料金、工賃含む  
エレメント交換の場合は+1,000円(税込/工賃含)

詳しいことはHPで▶ ジャスト糸魚川 検索

**ジャスト** ☎025-562-4334  
糸魚川市田海5564(糸信青海支店様向い) <http://just-itoigawa.jp>

**運転手 大募集**

「荷主様・お客様の喜び」を大切に  
青海運輸(株)

アットホームな会社です  
<http://oumiunyu.co.jp/>  
求人内容はハローワークでご確認下さい

未経験者や女性の方も安心  
お気軽にお問い合わせください  
☎025-562-1403